

二〇一九年度

早稲田大学大学院文学研究科

入学試験問題

【博士後期課程】

専門科目

中国語中国文学コース

※解答は別紙(縦・横書)

〔問一〕四の回答順は自由でよいが、必ず問の番号を記してから答えること〕

問一 次の十五項目の中から十項目を選び、簡潔に説明せよ。(時代の分かるものは必ず時代を記すこと)

ア 残雪      イ 元雜劇      ウ 三都賦      エ 文心雕龍      オ 低層写作  
 カ 十六撰      キ 『七月』      ク 連動文      ケ 七大方言      コ 賀知章  
 サ 馮夢龍      シ 諸声符      ス 魏良輔      セ 竟陵八友      ソ 開元天宝遺事

問二 次の文を読んで、以下の問いに答えよ。左傍線は人名を表す。

伍員、帛喜、俱事夫差、帛喜尊重、伍員誅死。此異操而同主也。或操同而主異，亦有遇不遇，伊尹、箕子是也。伊尹、箕子，才俱也，伊尹為相，箕子為奴；伊尹遇成湯，箕子遇商紂也。夫以賢事賢君，君欲為治，臣以賢才輔之，趨舍偶合，其遇固宜；以賢事惡君，君不欲為治，臣以忠行佐之，操志乖忤，不遇固宜。

〔論衡〕より)

(1) 全文を日本語に訳しなさい。

(2) 右傍線部Aをピンインで書きなさい(縦書き解答用紙の場合もhengのように横にして書くこと)。

問三 次の文の傍線部①②③を日本語に訳せ。

【破齊陣】①〔生背劍上〕壯氣直冲牛斗。鄉心倒掛揚州。四海無家。蒼生沒眼。拄破了英雄笑口。自小兒豪門慣使酒。偌大的煙花不放愁。庭槐吹暮秋。

〔蝶戀花〕秋到空庭槐一樹。葉葉秋聲似訴流年去。便有龍泉君莫舞。一生在客飄吳楚。那得胸懷長此住。但酒杯便是留人處。有個狂朋來共語。未來先自愁人去。小生東平人氏。復姓淳于。名棼。始祖淳于髡。善飲。一斗亦醉。一石亦醉。頗留滑稽之名。次祖淳于意。善醫。一男不生。一女不死。官拜倉公之號。傳至先君。曾為邊將。投荒久遠。未知存亡。②至于小生。精通武藝。不拘一節。累散千金。養江湖豪浪之徒。為吳楚遊俠之士。曾補淮南軍裨將。要取河北路功名。偶然使酒。失主帥之心。因而棄官。成落魄之像。家去廣陵城十里。庭有古槐樹一株。枝幹廣長。清陰數畝。小子每與羣豪縱飲其下。偶此日間羣豪雨散。則有六合縣兩人。武舉周弁。吾酒徒也。處士田子華。吾文友也。今乃唐貞元七年暮秋之日。分付家僮山鷓兒。置酒槐庭。以款二友。山鷓兒何在。〔丑扮僮上〕腿似水牯子。臉像山鷓兒。稟告東人。置酒槐陰庭下。二客早到。

【搗練子】③〔淨扮周末扮田上〕花月晚。海山秋。人生只合醉揚州。慣使酒的高陽吾至友。

(『南柯記』第二齣より)

注：慣使酒的高陽吾至友…出於『史記・酈生陸賈列傳』。酈生瞋目案劍叱使者曰：「走。復入言沛公，吾高陽酒徒也，非儒人也。」

問四 次の文を読んで、以下の問に答えよ。

- (1) 「」で囲まれたA・B・Cの部分を日本語に訳せ。
- (2) 下波線部①②の現代中国語音をピンインで記せ。(声調符号も含む。ただし横書きすること。)

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

(注) 皂莢樹…トウサイカチ

瓦松…ツメレンゲ

李国文《孤独》より(《李国文(中国当代作家选集丛书)》人民文学出版社, 1991年)

(へ読み替)

Blank writing area with vertical lines.

——ここから記入する——

受験番号	
氏名	

この欄以外に受験番号氏名を書かないこと。

# 中国語中国文学

総 点

--

—「これより先の余白には絶対に記入しないこと」—







——これより先の余白には絶対に記入しないこと——